

番号	危険・要注意箇所	危険箇所の内容	今後の対策		対策の時期
			ハード対策	ソフト対策	
1	川増教員住宅から小学校方面への道(側溝)	道と側溝との境界が分かりづらく、児童が落ちる恐れがある。		境界が分かるよう、道と側溝の境界線に杭を打ちロープをはり対策する。	令和3年3月
2	葬儀場や旧福屋の付近のカーブ	交通量が多く、通学中の児童に車両が接触する恐れがある。		道へはみ出した植物等の剪定や伐採を依頼する。 交通安全教育を継続する。	令和3年3月

番号	危険・要注意箇所	危険箇所の内容	今後の対策		対策の時期
			ハード対策	ソフト対策	
1	古里の交差点	停止線が薄い。		停止線を引きなおす。	令和3年度
2	学校プール近くのカーブ		農道整備を行う。	道へはみ出した植物等の剪定や伐採を依頼する。	令和3年3月
3	那間こども園付近の交差点	坂道とカーブのため見通しが悪い。		停止線の位置を見直す。	令和3年度
4	叶池付近の十字路	坂道になっており見通しが悪い。	道の拡幅工事を行う。	道へはみ出した植物等の剪定や伐採を依頼する。	令和3年3月

番号	危険・要注意箇所	危険箇所の内容	今後の対策		対策の時期
			ハード対策	ソフト対策	
1	メデオ前から茶花小学校正門までの道路	図書館方面から旧役場への右折は鋭角で路上駐車も多く見通しの悪いことが多い。また、登校時は交通量も多く、横断歩道はあるものの注意する必要がある。 さらに、茶小正門までは歩道が狭く、危険である。		スクールガードリーダー、地域ボランティア、保護者、学校の先生により登校時の見守りを行う。 交通安全教育を継続する。	通年
2	JAガソリンスタンド前の交差点	交通量が多く、スタンドへ入る車とスタンドから出てくる車が重なる場合もあり、自転車や歩行者にとっては安全に十分注意する必要がある。		交通安全教育を継続する。	通年
3	中央公民館前の交差点	中央公民館横の道路から県道に出るところは下り坂になっており、右は公民館の塀が高く右方向は見通しが悪い。役場近くのため交通量も多い。	電柱の撤去及び歩道の整備を行う。		令和3年度